

令和5年 第7回

陸別町教育委員会会議録
(公開用)

自 令和5年5月19日

至 令和5年5月19日

陸別町教育委員会

令和5年 第7回 陸別町教育委員会会議録

招 集 の 場 所	陸別町役場 3階 委員会室			
開 閉 会 日 時 及 び 宣 告	開 会	令和5年5月19日 午前9時22分	教育長	有田 勝彦
	閉 会	令和5年5月19日 午前10時38分	教育長	有田 勝彦
委 員 の 出 席 及 び 欠 席 ○出席を示す ×欠席を示す	教 育 長	有 田 勝 彦	○	出席 4人 欠席 0人
	教育長職務代理者	西 岡 愛 則	○	
	委 員	小 木 育 子	○	
	委 員	後 藤 和 美	○	
会議録署名委員	後 藤 和 美			
説 明 の た め 会 議 に 出 席 し た 者 の 職 氏 名	次 長	副 島 俊 樹		
	主 任 主 査	遠 藤 香 奈		
	主 任	北 村 正 利		
職 務 の た め 会 議 に 出 席 し た 者 の 職 氏 名				
会 議 に 付 し た 事 件	議案第15号－専決処分の承認を求めることについて			
	議案第16号－令和5年度陸別町教育行政執行方針について			
会 議 の 経 過	別紙のとおり			

◎開会宣告

○有田教育長 ただいまより、令和5年第7回陸別町教育委員会会議を開会します。

◎会議録署名委員の指名

○有田教育長 本日の会議録署名委員は、小木委員にお願いいたします。

◎事務報告

○有田教育長 事務報告を行います。

事務局から説明をお願いします。

○遠藤主任主査 管理関係について報告いたします。

4月25日、第6回陸別町教育委員会議をこちらのほうで開催いたしまして、有田教育長、西岡委員、小木委員ほか職員が出席しています。その日の午後、第1回陸別町教育支援委員会ということで、大会議室で開催されまして、委員7名の出席と有田教育長ほか職員3名が出席しております。

この件の議題につきましては、小学6年生の特別支援学級の設置ということで、急なのですが、5月1日から設置したほうがいいと思われるお子さんがいらっしゃいまして、その件について協議をいたしまして、陸別小学校で5月1日から情緒学級が新たに在籍が1名増えております。

4月26日、令和5年度第1回公立高等学校配置計画地域別検討協議会ということで、有田教育長がZOOMで参加をしております。

4月27日、陸別町小中一貫教育推進委員会の総会が陸別中学校で開催されまして、有田教育長ほか職員4名が出席しております。その他、小中学校の先生もほぼ全員出席しております。今年度の小中一貫教育について各部門ごとに分かれての検討も行っていました。

同日、令和5年度十勝教育局義務教育指導監教育委員会訪問ということで、有田教育長が対応しております。

5月1日、陸別中学校開校記念日で中学校がお休みでした。

次の12日となっておりますが、これは18日の誤りですので訂正をお願いいたします。

令和5年度第73回全国都市教育長協議会定期総会並びに研究大会、帯広大会ということで、帯広市で開催されまして、教育長が出席しております。

日付が前後いたしますが、17日、第2回陸別町校長・教頭会議が委員会室で開催されまして、有田教育長ほか職員4名参加しております。

管理関係については、以上です。

○北村主任 社会教育関係の事務報告です。1点だけです。

5月13日土曜日、第1回目の公民館の工作教室ということで、係2名、参加者の小学生2名で行いました。物は何かといいますと、ペットボトル、午後の紅茶ぐらいたったのですが、これを切って網かごにして、飴入れたり、ペン立てにするというような内容です。時間は13時から15時の2時間の枠で行われました。

以上です。

○副島次長 続きまして、社会体育関係について、私のほうから御報告いたします。

4月25日に第1回陸別町スポーツ推進会議が開催されました。令和4年度の事業報告と令和5年度の事業計画関係について協議を行っております。委員6名と有田教育長ほか職員3名出席しております。

5月16日に第61回十勝東北部体育大会打合せ会議が開催されまして、池田会長、平野理事長ほか職員2名、出席をしております。

給食関係については特にございませぬ。

続きまして、次ページ、今後の予定でございませぬ。

記載のとおりでありますけれども、幾つか読み上げたいと思ひませぬ。

5月24日、令和5年度第1回陸別町ことぶき大学が開催されませぬ。今回は、足寄町の動物化石博物館見学ということであります。

5月25日、令和5年度十勝管内教育委員会連絡協議会定期総会と役員会、それと第12地区教科書採択教育委員会協議会が開催されまして、教育長が出席予定であります。

5月27日、第64回陸別中学校体育祭、それと6月10日、陸別小学校大運動会、それぞれ中学校、小学校のグラウンドで開催されませぬ。委員の皆様御出席について、よろしくお願ひいたします。

6月14日、令和5年度ヒップホップダンス教室、タウンホールで開催する予定です。6月14日から7月12日まで、毎週水曜日、計5回開催予定でございませぬ。

6月20日、令和5年度第2回陸別町ことぶき大学、このときは帯広市を予定してございませぬ。

以上、今後の予定ということで、簡単ですが御報告いたします。以上であります。

○有田教育長 一部ちょっと補足させてもらひませぬ。1ページのところで、5月18日、昨日ですけれども、帯広市のほうで全国都市教育長研究会というのがありまして、参加対象ではないのですけれども、帯広市で行われるということで、帯広市の教育委員会のほうからも十勝

管内の教育長たちを御案内が来ました。当初、行く予定ではなかったのですが、足寄、本別、3町で一緒に行きましようかという声掛けがありましたので行っていきました。

午前中、文科省の講話だけ聞いてきて、要は最新情報の話、資料をいただきましたので、今後の参考にできるなという感じを受けたところであります。

それから、2ページのところで、5月25日、第12地区教科書採択教育委員会協議会ということなのですが、教科書採択につきましては、必ず協議会をもってそれぞれの地域のどの教科書にしようかと、文科省の検定に合格した教科書を決定するという機関になってくるのですが、この12地区というのは十勝管内の中で帯広市を除いた町村で構成されています。ですから、十勝管内の中では帯広市と帯広市以外の町村が協議会別々になっているので、教科によっては別々な教科書になっている部分があります。

これが今年度、今、小学校の教科書、中学校もそうですけれども、4年ごとで変わっていくのですが、小学校は令和5年度、中学校は6年度までになっていますので、来年の6年度から小学校は新しい教科書になるので、今年度中に来年度以降の4年間使う教科書の決定をするということで、この協議会が今年、いつもだと年1回ぐらいなのなのですが、今年はその教科書を決定するために全部で6回ぐらい会議をするという状況で、来年は今度、中学校の教科書を決定するための6回ぐらいということで、ここがちょっといつもより出張だとか、出張が多くなっていくという部分であろうかなというところだけ、ちょっと補足をしたいと思っております。

それでは、事務報告について質疑を行います。

質疑はありませんか。

(「なし」の声あり)

◎報告事項

○有田教育長　それでは、次に報告事項に入ります。

報告事項、各委員の任命及び委嘱について、事務局から報告をお願いします。

○副島次長　それでは、3ページをお開きください。

各委員の任命及び委嘱についてであります。陸別町学校運営協議会委員の任命をいたしました。任期は、令和5年4月26日から、令和6年3月31日までということで、約1年間ということになります。

委員は、小田浩平さん、新任で陸別小学校校長であります。伊澤理紀さん、新任で陸別中学校校長であります。菅原靖志さん、再任で陸別小学校保護者であります、一号委員であります。角熊葉子さん、新任で陸別中学校保護者、一号委員であります。久保昌之さん、再任で地域住民、二号委員であります。土屋たか子さん、新任で地域住民、二号委員であります。南翔太さん、新任で陸別町商工会青年部からの推薦ということで三号委員であります。佐藤仁彦さん、

再任でJA陸別町青年部からの推薦で、三号委員であります。新見周作さん、再任で小中一貫教育コーディネーターで四号委員であります。永山凜さん、新任で小中一貫教育コーディネーターで四号委員であります。

以上、10名を任命しております。

以上、報告をいたします。

○有田教育長 ただいまの報告事項について、御意見、御質問ございますか。

(「なし」の声あり)

○有田教育長 それでは、次に、教育長業務報告について私のほうから御報告をいたします。
別冊の教育長業務報告を御覧ください。

(別冊「教育長業務報告」について教育長より報告)

◎議案審議

○有田教育長 それでは、次に議事に入ります。

議案審議の前に、議案第15号については、教育事務の議会の事案について町長への意見の申し出に関する事項でありますので、陸別町教育委員会会議規則第7条の2第1項第4号の規定により非公開としたいと思いますが、御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○有田教育長 異議なしと認めます。

それでは、非公開とします。

(以下、非公開)

これより、会議を公開とします。

次に、議案第16号令和5年度陸別町教育行政執行方針案についてを議題といたします。

それでは、14ページを御覧ください。こちらについては、私のほうで手短かに説明をしたいと思います。

通常であると3月定例会でやることですが、今回、改選期ということなので、今6月22日に議会が開会されますので、そちらのほうで執行方針を私のほうから報告させていただきますけれども、本当にまだ原案ということで、というのは今日、補正予算の専決処分審議していただきましたけれども、来週からの査定状況によって、特に大きいものなんかは予算ついたら、ちょっとこっちで中身、予算計上しましたと触れなければならないので、逆になくなったりなくなったの形で進めていかなければならないからということなので、来月の教育委員会予定でいけば、先ほど言いましたとおり6月16日であれば、議会前でも決定した事項になりますので、そのときについては本当に最終の確定版がお知らせできるかなと思っています。

毎年、やっていることがこんな大きく変わっているわけではないのですが、ただ、去

年と同じ言葉を使うと、同じやつ使っているかと言われているので、頑張って言葉尻だけ替えていますので、そこだけ。

16ページ御覧ください。1行目、2行目同じで、3行目、近年の社会情勢はということで、この辺、少し全般的な部分で、少し内容を変えております。読んでいただいているということです。

次に移ります、17ページです、一番上のところだけ、私は毎年変わらないは「陸別の子は陸別で育てる」という、これを主体にするということで、町全体で進めるんだよというようなスタンスは変わりません。

17ページ、第1に学校教育の推進という部分であります。ここについて、学校教育についてはとありますけれども、「子どもたち一人一人の可能性を引き出す教育の推進」、これ1点。「学びの機会を保障し質を高める環境の確立」、それから「地域と歩む持続可能な教育の実現」この柱なのですけれども、昨年までは五つの柱でありましたけれども、今年は三つの柱。これは、今年度の十勝管内の教育行政の推進の重点になっていきますので、それを取り上げています。それに基づいてということで、方針の柱としています。

それから、中段以降については、やはり触れていかなければならないのは、ICTの効果的な活用あたりを探っていくと、今日、うちの北村もいますけれども、ICT活用していく中で、やはり支援員の配置協力がなくて、なかなか難しいということで、今、北村が小学校も中学校も状況によっては入って行って、いろいろ相談に乗ったりということもしていますので、そこがすごく協力的に進められていいなと思っていますので、この辺の支援員の配置も載せているところでもあります。

それから、一番下、小中一貫教育を進めていきます。この推進に、一応、終わりはないということになりますけれども、18ページ、これからもこの一貫性のある指導を推進していくのだという内容であります。

その下、その取組としてということでもありますけれども、学習支援員の継続配置、それから中学校教員による英語科の乗り入れ授業、それから教育免許所有教育科職員の理科授業への派遣を継続することで、大きなくりはなるべく分かりやすい実態を字づらにして出しているという状況にしたほうが、説明としてはいいのかなというふうに思っています。

中段以降も、子ども発達支援連絡会の定例開催だとか、特別支援補助員の配置の継続ということ予算の中にも入れています。それから、一番下の保小連携関係では、ここはスタートカリキュラムをして、先日も会議もしましたけれども、今年の1年生については、このおかげでスムーズにいったんだという、新しい校長先生の評価もすごく高かったということで、文字に関しては去年と変更はありませんけれども、いい授業で今後もつなげていければいいなというように思います。

19ページです。健康でたくましい体をつくるため、昨年まで冒頭から新型コロナウイルスと両立して教育を推進していくんだよということでもありましたけれども、そこは削除していますので、インフルと同じような感じで、同類な形の中で同様に取り組みますというように中

身を替えています。

中段以降、信頼される学校づくり、ここ大きく変わりありませんけれども、今後も教職には資質、能力の向上を高めていかないと、学校は推進していかないとことでもあります。陸別町は、この小さな町で先生たちを指導する指導主事もいませんので、ここ数年、十勝教育局も来ていただいて、指導主事の皆さんが来ていただいておりますので、継続してその指導を受けながら、学校の課題の改善に取り組んでいくということを進めたいという思いを持っています。

20ページです、働き方の関係、時間外労働、先ほど出ましたけれども、やはり何とか長時間労働を改善するのだという思いの取組であります。その中で小学校は今だけなんですけれども、役場の再任用職員を事務補助職員として配置継続をしている、それから中学校の外部指導者の配置、これは今のところ私だけなんですけれども、本当に一部でありますけれども、それをきっかけとして少しずつ広げていきたいなということで、その辺が効果の検証と改善を図りたいという思いであります。

子どもたちが様々なというような部分があります。文章的、内容的には若干、文字の入替をしているところではありますけれども、大きな変わりはないです。ただ、中段以降、全国的にも登校できない児童生徒が増加しており、当町においても同様の事例が見られるというような実態をきちんとここで受け止めて、そこに向けてスクールカウンセラー、それから安心して過ごせる居場所づくりに向けた取組を進めますということで、今日の補正予算出したやつも無事査定が通れば、必要な経費を計上いたしますという文言もそのまま活用できるのかなというふうに思っています。

2ページです。子育ての充実支援に向けて、実際に保護者負担軽減のためということで、就学援助、修学旅行一部助成、奨学資金の貸付、各種検定料の無償化の継続、これ一部ちょっと抜けていて、給食費の全額補助も後で入れたいなと思っています。

各種検定料も実は担当のほうで調べてもらって、令和4年度どれくらいかなと思ったら、結構、受験者が多くて、何だかんだ25万円くらいお金かかっているなと思っていて、でも、いろいろ英検、漢検、数検等に取り組んでいただいていることはいいかなということで、まだまだ子どもたちはそういう意欲に取り組んでいただけることはとてもいいことで、嬉しいことだなと思っています。

中段以降、児童生徒の安全確保の部分、これについてはほぼ変更はないのですけれども、今、新ネットワークに加えて、陸別駐在所や町内企業による安全パトロール実施などというのを新たに加えています。この辺、大変、本当に協力してありがたいなと思っています。

下段のほうですけれども、学校施設における教育環境の充実についてということで、本年度の予算については体育館の非常口換気網戸の設置だとか、体育館のバスケットゴール、中学校玄関前街灯だとかということなのですけれども、もう既に当初予算でついているものと、バスケットゴールだけが一部、今回補正の対象になっているということなので、一部、必要な経費

を計上ということで、これつかなったらこれ入らないのですけれども、バスケットゴールがつけば、一部、必要な経費を計上ということで、もう既に予算が当初予算で設定して、事業を進めているという部分もありますので、そういう取扱でということでの内容となります。

22ページ、第2に社会教育生涯学習の推進でありますということで、この辺が全判的な内容も少し変えています。最近つくっているのですけれども、基本的には陸別の総合計画だとか、第9期の社会教育計画だとかというものの文言を基本的には使っていきながら、あとは文科省で出しているもののフレーズなんかを活用していくということで、特にこのウェルビーイングなんて、実は聞いたこともなかったんですけれども、ちょっといいかなとつくってみました。

昨日の都市教育長会議でも、文科省の課長が説明していましたが、その資料もウェルビーイングの関係がいろいろ出ているので、ここはあまり聞かれると細かく説明できませんけれども、全てが満たされた状態であるという、なかなか実現が難しいのですけれども、理想というか、方針としてはちょっといいかなと思って使いました。

中段以降、社会教育、生涯学習の推進のためということなのですが、よくスポーツ関係でも言っているのですけれども、誰でも、いつでも、どこでも、何からでもということで、学べる機会の提供、これは目標かなと。大分ハードルが上がることになるのですけれども、やはりここを目標にして、少しずつ改善していかなければならないかなと、そういう思いであります。

23ページ、そのために公民館が活動の拠点になるのだろうなというふうに思っていますけれども、あと一つ、子どもたちの読書活動の推進、読書はやはり少ないな、足りないなというのは実感していますので、やはり公民館図書室の活性化と、今、特に学校図書室、これは特に中学校の図書室なのですけれども、学校長のほうでもいろいろ思いがあって、今3階に図書室があるので、それを2階だとか、今、普通教室にある導線に近いところにちょっと移設も考えて、完全移設でなくて、今のものも残していきながら、もっといろいろな子どもたちが望む本を置いて読んでもらえるような導線につなげていきたいという、その活性化、そのためにぜひ図書館司書の協力もお願いしたいということなので、そこは派遣も含めて協力をしていきたいということで、読書活動の推進ということで挙げています。

それから、海外研修、魅力体験りくべつ事業。海外研修につきましては、5年度も中止決定しました。これは、もう今後も子どもたちにとっては大きな推進事業の一つであって進めていきたいというふうに思っております。ただ、この事業については、町側のほうには打診はしているのですけれども、今年行けないと、そのかわり町長には一度ラコームに行ってもらって、陸別町とラコームとの交流事業の扱いをどうするかということももう1回いろいろ検討するべきだと。その一貫として中学生の海外研修をやっているというだけなので、これがメインではありませんので、もともと。ですから、国際交流はあくまでも町側の事業ということになりますので、ここの中身について改めて来年以降もちゃんとしっかりお互いに、共通理解のもとにやっていくのだということでやっていかないと、うまく進められないかなという、そんな思

いであります。そういう思いを伝えていきたいなというふうに思っています。

魅力体験りくべつ事業につきましては、東京行きを完全にすっぱりやめて、地元での陸別の魅力を感じながら、社会に生きる力をつけていただきたいということで、今、サマーinもやれてなくなってしまっているのが、キャンプなんかは野外で泊まって生活することはとても大切なことだと思っています。去年は夏だけだったのですけれども、今年は夏に加えて冬も事業をやりたいというような形で予算もつけていますので、その中で地元も含めてネイパル足寄なんかも活用して、その辺のことに実施することによってジュニアリーダーの育成につなげていきたいということで、効果と検証と改善を図りながら取組たいという文言を記載しています。

24ページのところも既に入っていますけれども、学童保育所、言っていることは特に大きく変わっていませんけれども、たまたま総合計画だったか、社会教育計画だったか、待機児童ゼロ名政策というのを挙げていたので、今まで活用したことがなかったので、ちょっとそこはピックアップして取り上げて入れました。定数の基本35にしていますけれども、35以上でも入れています。入れているのが実態です。たまに、ほぼ30以上一気に来るときがあるのですけれども、そのときは外で遊ばせて、分けていくというようなこともしながら、子どもたちがあまり換気状況が悪くならないように、密集状況にならないように中身をうまく、今いる指導者たちが考えながら進めているかなということで、今後、児童数も減っていくということでもありますので、今のところからだんだん、だんだん少なくなるかなと思っていますけれども、ただ、学童保育所に受け入れる児童が増えているというのは、学童への安心感があるのか、それから共働きの世帯が増えているのかということもあるのかなと思っています。

それから、文化芸術活動についてです。ここの部分、この後の体育とも関連してくるのですが、ここの部分、いろいろな体験することは心豊かな人生につながっていくんだということで、私が今60で、今、教育長をやめちゃうと何をやるか思いつかないです。体が動けば部活動の指導ぐらいはちょっといけるかなということで、それ以外になっちゃうと家にいても邪魔者扱いにされるぐらいかなと思ってくると、何か文化でもスポーツでも、自分が人生、生活を送っていくような趣味だとかは必要だろうなと思っています。これをやっていくのに、今、文化協会も頑張ってるやっているとところもあるのですけれども、25ページ部分にも記載していますけれども、やはり人口減少だとか、高齢化だとか、サークルが少しずつ少しずつ少なくなっているのが、そういう現状踏まえた中で何ができるのかということとは関係者と協議していきながら、教育委員会として行政として支援できることがあればやっていって、何とか維持していきたいと。

その中で拠点となるのがタウンホールですけれども、音響機器の設備改修。今年2年目、予算がついていますので、今年で完了という予定となっているということと、それから公民館も活動拠点の一つで、ここは今回、施設の老朽化が課題となり、その整備に向けて検討を進めるということで、プールに次いで次の課題の一つだというふうな押さえでここに載せさせていただきます。

その下、文化財の保護については、これはほぼほぼ26ページ右上、関寛斎の顕彰活動も含めて、ほぼ変更なしということで、一部、この辺の活用の仕方について、取組方を若干、文字変えているだけで、ほぼ、大体あまり変更ないところかと思っています。

それから26ページ、第3にスポーツの振興であります。こちらは、人が減ってきているとはいえ、逆にだからこそいろいろスポーツニーズに対する多様化というのを逆に増えているのかなと思っています。団体でできることが少なくなってきた、個人個人での取組する場所だとか、そういう内容は今後必要かなと。

今回改めてポッチャということで、障がい者スポーツになっていけばいいのですけれども、これは今年6月で既に大会を担当のほうで予定していて、僕が記憶の中では初めてかなと思いますけれども、一般の社会人向けの大会に小学生から参加できるというふうにしています。小学生だけは駄目なのですけれども、小学生も含めた中で大会をやるということなので、これは本当に子どもから高齢者の中で気軽に参加できるという取組もちょっと拡充していく一つのものかなと思っています。

その下段は、スポーツ大会「町民スポーツレク」が競技終了、改めてここで説明をしています。

27ページのところでは、改めまして陸別スポーツ交流の日ということで、いつも8月の最終日曜日の日程はスポレクのために全ての行事が入っていないので、その日程と加えて現実には土曜日を入れて、土日で今、予定しているのが今のところ土曜日に水泳記録会とカラーリング、27日、日曜日にパークゴルフとソフトボールということで、時間帯がかぶらないで、一応担当のほうでは今回やってみたいということで、今年やってみて、いろいろなよかったこと、悪かったことを見ながら、来年に向けていろいろ改善できるところは改善して行って、人がみんな集まりやすいものと、また新たに何か取り組んでみたらいいものもあれば取り組んでいきたいということで、交流の場としていきたいということで考えていきたいと思います。

スポーツ何たらかたらのところは、特に変更がありません。一番下、改めてプール改築に向けて、令和4年度で検討委員会設置をしても、基本構想が報告書ができましたので、それに基づいて何とか議会に意見をいただきながら進めていきたいということで、ちょっと議会に対してアピールをしたいというふうに思っています。

28ページ、第4に給食・食育の推進で、給食については書いてありますけれども、一部文言の入替をしていますけれども、まずは給食の衛生管理基準に基づいて、厳しい管理をまずするという、それから食物アレルギーを持つ子どもたちの対応、個別の面談を行う、これは間違いがあっては駄目だということを改めてここで示しています。

それから、子どもたちのリクエストによる給食、リクエスト給食だとか、美味しく楽しんでもらえる給食を心がけたいということで記載をしております。

あとは、年に数回程度ぐらいは町内の企業、酪農家さんなんですけど和牛あたりが地場製品の提供があるので、物すごくありがたいことなので、これをちょっとアピールしてどこからも

えればいいなということで出しているところであります。

29ページです。これからもの部分は、これは昨年と変わらないです。同じ文言ですけれども、ここで最後しめるという形で終わりになっています。

私のほうからは報告は以上です。

議案第16号の質疑を行います。今時点で何か気がついた部分だとか、こんな項目もう少しあったらいいなとか、あれば伺います。

なかなか昔みたいに何千万、億も使ってこれやります、あれやりますというような時代ではないので、ハードよりはソフト面で何とかやって。ただ、今、うちの担当も含めていろいろなことに取り組んでいただいているので、それで何とかここまでかけます。大変、ありがたく思っています。

また、ゆっくり読んでいただいて、もし何かあればお願いしたいなと思います。よろしいですか。

(「なし」の声あり)

○有田教育長　それでは、議案第16号について、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○有田教育長　異議なしと認め、議案第16号は原案のとおり決定いたしました。

◎その他の事項

○有田教育長　次に、その他に入ります。

委員の皆様から何かございますか。

(「なし」の声あり)

○有田教育長　事務局からありませんか。

(「なし」の声あり)

◎閉会宣告

○有田教育長　以上をもちまして、令和5年第7回陸別町教育委員会会議を閉会といたします。

御苦労さまでした。

閉会　午前10時38分

陸別町教育委員会会議規則第19条の規定により署名する。

会議録署名委員 小 木 育 子

会議録作成職員 遠 藤 香 奈